

GENSHIN UN OFFICIAL FANBOOK

鍾離×魈

月下
花の下
前

R18
Adult Only

転載禁止
DO NOT REPOST
無断転載・複製・転写
Web上のアップロード禁止

美しい碧緑の
花器を手に入れた

飾る花は
清心がよく
映えると思っ
てな

お前に清心の
花を摘んで
届けてほしいの
だが頼まれて
くれるか？

清心ならば
璃月港に
売られたもの
があるのでは

清心……ですか

あれらは
観賞用でない
ものも多い

欲しいのは新鮮で
透き通った
見目の良いものだ

では即刻山へ行つて
採つて参ります

まあ待て
今すぐでなくていい
時機をみて
俺の自宅に届けてくれ

書齋に飾りたい

…わかりました

鍾離様の
自宅…

確か
璃月港の外れにある
邸宅だったか

転載禁止
DO NOT REPOST

無断転載
web上へのア





何故
我に言いつけ
られたのか...



禁止
REPOST

複製・複写
ブロード禁止



近頃の鍾離様は
よく旅館へ訪れる

何の用向きか
我が知る由も
ないが

「この日も——」



鍾離先生に縁談？

転載禁止
DO NOT REPOST

無断転載・複製
Web上への



各所から立て続けに
打診されている
会うのはすでに5人目だ

鍾離にも
モテ期到来か



ああ

懇意にしている石商から
娘に会ってくれと
せがまれてな

無下に断るのも
忍びないから一度だけ
対面したのが…

それからというもの
どこから聞きつけたのか
俺が伴侶を探しているという
話が広まっているようで——



転載禁止
DO NOT REPOST

無断転載 複製・視写
Web上へのアップロード禁止

我とて
理解はしたいと
思っている

鳥の散歩も
花見も骨董鑑賞も
何かお考えが
あつてのことだ

凡人の娘と
見合いは…正直
よくわからんが



まったく…
鍾離様は何を
考えておられるのか

あまりに俗世に
染まられすぎでは
ないか？



我は一体

何を憂いて
いるのか…



暗澹とした行く末
しかない自分と

新しい道を歩まれている
彼の方とは
交わることなく
許されないというのに…

降魔大聖？



お前は…
今の帝君のお姿を
どう思っている

今の帝君はとても
俗世に馴染んでいらして
自身の生活を穏やかに
過ごされていると
聞き及んでいます

帝君…？今は
鍾離という名で
往生堂の客卿をしていら
っしゃると…

……
そう…ですね…

かつてのことを
懐かしく想う日も
あります

帝君のいないこの国が
寂しくないと
いえば嘘になりますが

彼が璃月に
数多の幸せを
もたらしたように

帝君自身もご多幸で
在らせられるならば

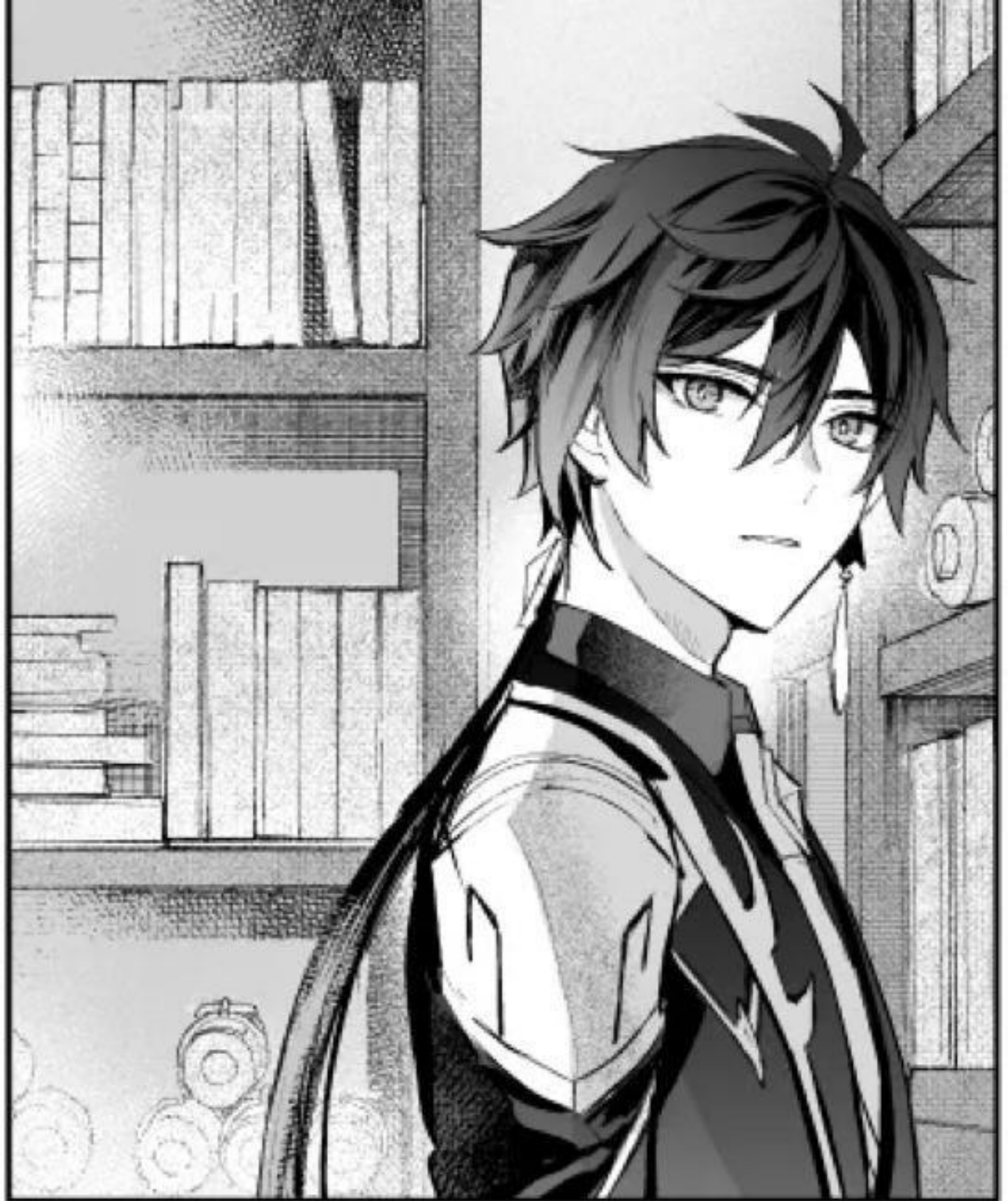
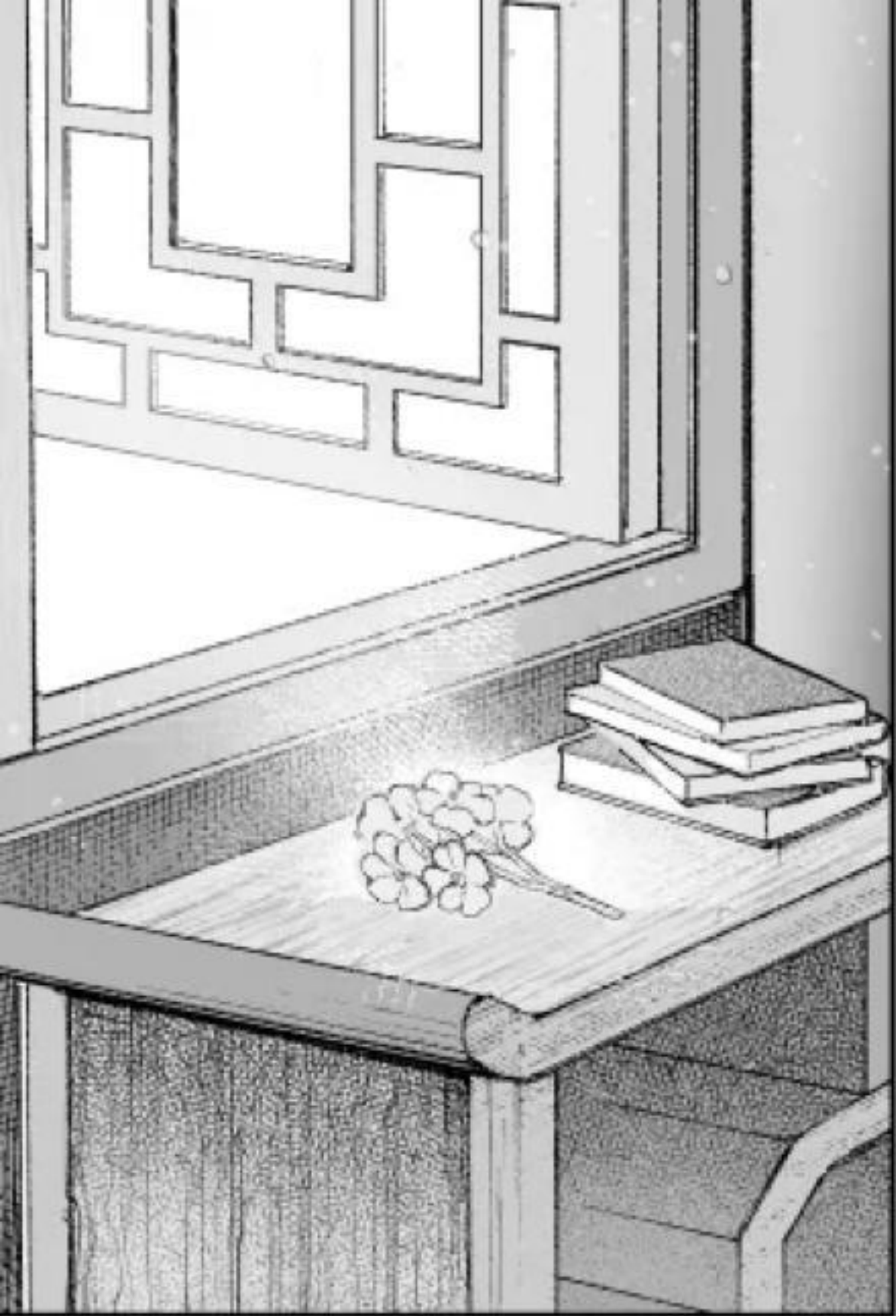
私もこれ以上
幸せなことはありません

そう
思います

転載禁止
DO NOT REPOST

無断転載・複製・複写

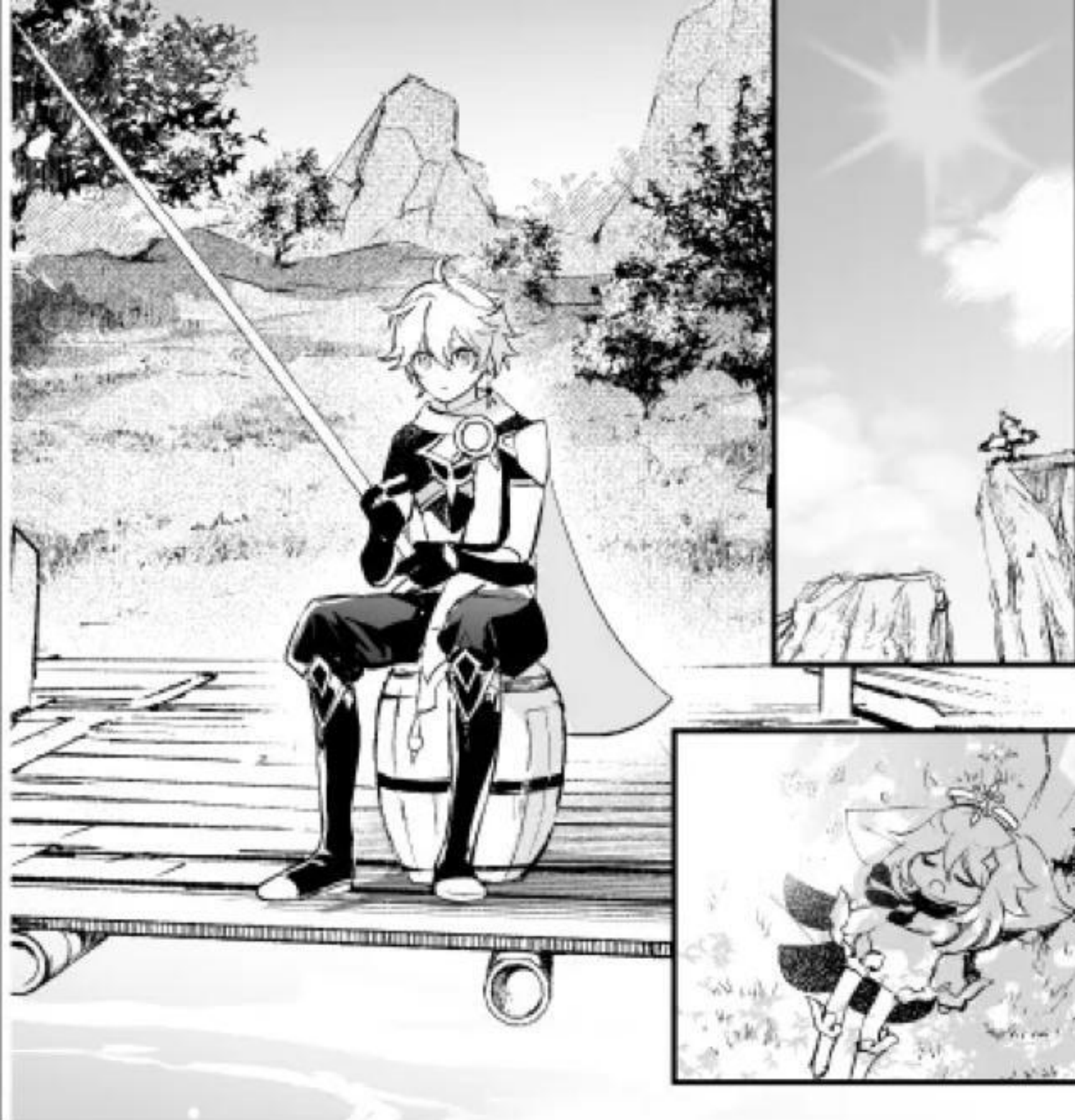




禁止
REPOST
複製・複写
ボード禁止



釣れるか？



魃！



びっくりした
どうしたの？

魃の方から
姿見せてくれる
なんて

望舒旅館の方から
お前が見えたから
少し様子を見に
来ただけだ

魃って目が
すごく
いいんだね…





お前は我を
愚弄しているのか？

……

わー待って
からかうつもりは
ないよ

結構本気……



そんなの
難ぐらいしか
思いつかないけど……



到底
ありえない
話だ

は
あ



それに俗世で生きる
鍾離様を我が
理解出来ることなど……

そんなこと
ないよ！



高貴とは程遠く
人知れず魔を祓うだけの存在

美しいという
感覚もよく
わからない

腕が立つ？
人間に害を為す
業障を背負った身で
真の意味で強いとは言えぬ



難はいつも
強くてかつこよくて
ぶつきらぼうだけど
優しく

佇まいが
この世のものとは
思えないくらい
綺麗だなんて思うし

みんなは
知らないかもしれないけど
璃月にたくさん貢献してきたし
異邦人の俺のことだって
助けてくれるし



転載禁止
DO NOT REPOST
無断転載・複製・複写
Web上へのアップロード禁止



転載禁止
DO NOT REPOST

無断転載・複製・複写
Web上へのアップロード禁止



薬を届ようと
思っていたのだが

仕方ない
旅人また
頼まれてくれるか？

それって
魎の連理ナントカか



鍾離先生…

今しがた
魎がここに
居ただろう



先生が直接届けた方が
いいんじゃないかな

俺とて
そうしたいのだが…

どうやら
俺は避けられている
らしい



先生は知らない
だろうけどね

俺と会う時
さりげなく
鍾離先生のこと
伺ってくるんだよ

俺もずっと璃月に
いるわけじゃ
ないからそんなに
教えられないんだ
けど…

転載禁止
DO NOT REPOST
無断転載・複製・複写
Web上へのアップロード禁止



風を味方につけた
鳥を捕まえるのは
難しい

肩を掠めて
飛んでいく



どうしたものか…



もういつそ
二人が文通でもして
くれたらいいのにつて
思ってるよ

成程文通か
検討しよう

鍾離と難が文通…?
全然ピンとこないぞ
…



ちゃんと
愛情を持って
接してね?

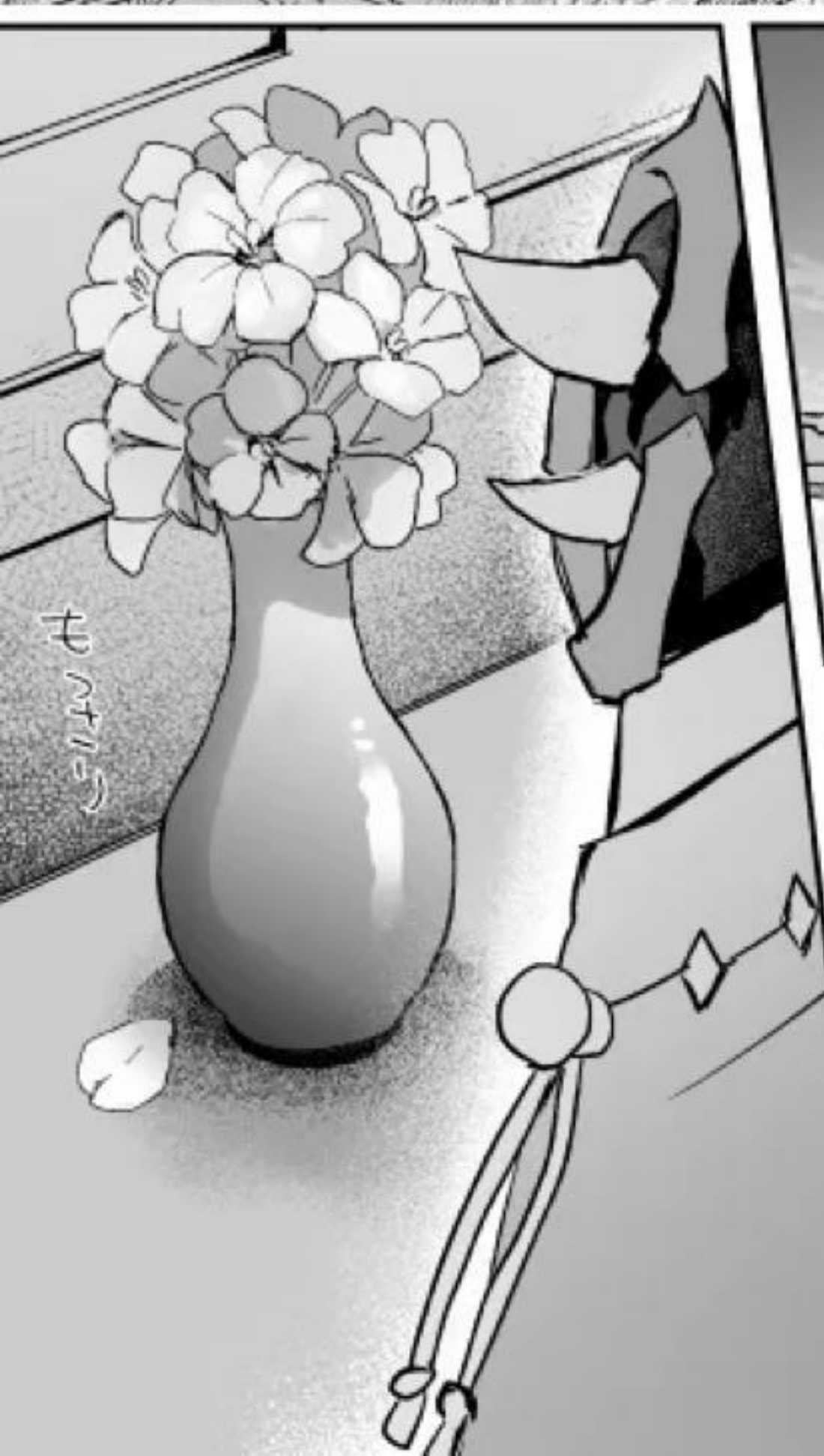
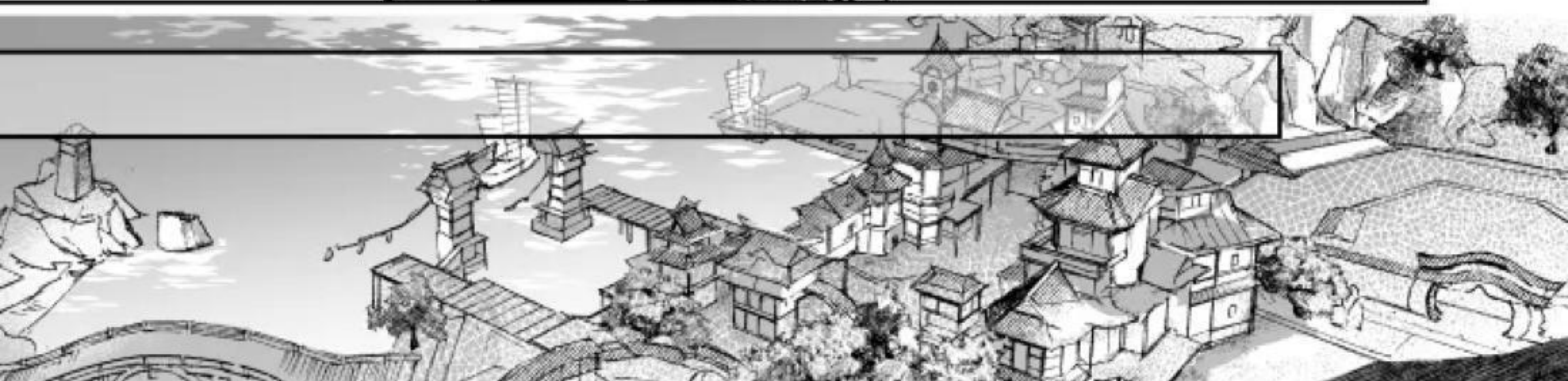
いずれ鳥かごに
帰ってくるのを
待つだけじゃ駄目だよ



…ふむ
そうだな

お前の
言う通りだ

転載禁止
DO NOT REPOST
無断転載・複製・改作
www.tanuki.com



禁止
REPOST

複製・転写
ロード禁止

そろそろ
正面から
赴いてはどうだ？



しよ…鍾離様



お前が望むなら
その窓をお前専用
出入口にしてもいいが

気配がないので
ご不在かと

お前は気配を
消すのが上手いが
俺の方が一枚上手
だったようだな



趙

何故俺を
避けている？

避けてなど…！



転載禁止
DO NOT REPOST

無断転載
Web上へのアップロード禁



も申し訳
ありません
鍾離様の
大事な花器が……

ああ
気にするな
その花器自体に
さしたる価値はない



110



そのうちもう少し
大きいものに
入れ替える
つもりだった

手伝って
くれるか？

はい……

なんたる
失態……！



お前も
なかなか
馬鹿力だな

凡人の
作る工芸品が
あまりにも
脆いだけです……

禁止
DO NOT REPOST

製・複写

Web上へのアップロード禁止



お前はきつと
清心を届けるのは
自分でなくとも
いいと思っっているだろう



この花は
お前に似ている



月明りが
差し込むこの窓辺に置くと
お前を思い出すのだ



白い花弁は
月明りで透き通り
触れると柔く

食めば
冷たく苦みを
感じる



転載禁止
DO NOT REPOST

無断転載・複製・複写
Web上へのアップロード禁止



そうすると――
俺は用もないのに
お前の名を呼ぼうと
する

お前に
触れたいと
思う



今のお前は俺との
距離をはかりかねて
いるな

それは何故だ？



我は…
いついかなる時も
貴方の幸せを願っています

しかし俗世で安寧に過ごされる
鍾離様にとって我のような存在が
不用意に近づけば
不幸をもたらしかねない

だから…



俺にとって
お前の存在が
幸か不幸かは
俺が判断することだ



魑

どうか今一度
『鍾離』として生きる俺と
向き合ってほしい



転載禁止

DO NOT REPOST

無断転載・複製・複写
Web上へのアップロード禁止



そのようなことは……

そっ



神ではなくなった俺に触れられるのは己の矜持が許さぬか

それとも俺への忠義が邪魔立てするか？



ギィゅん

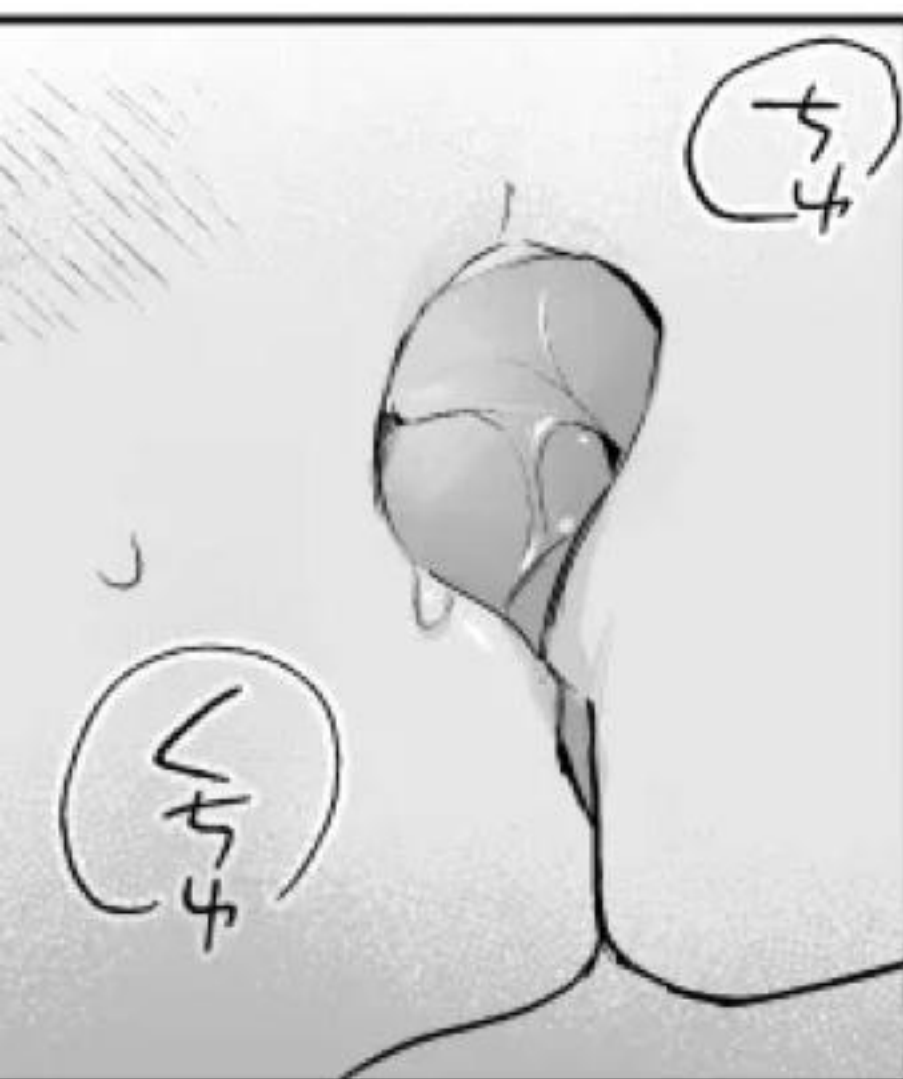
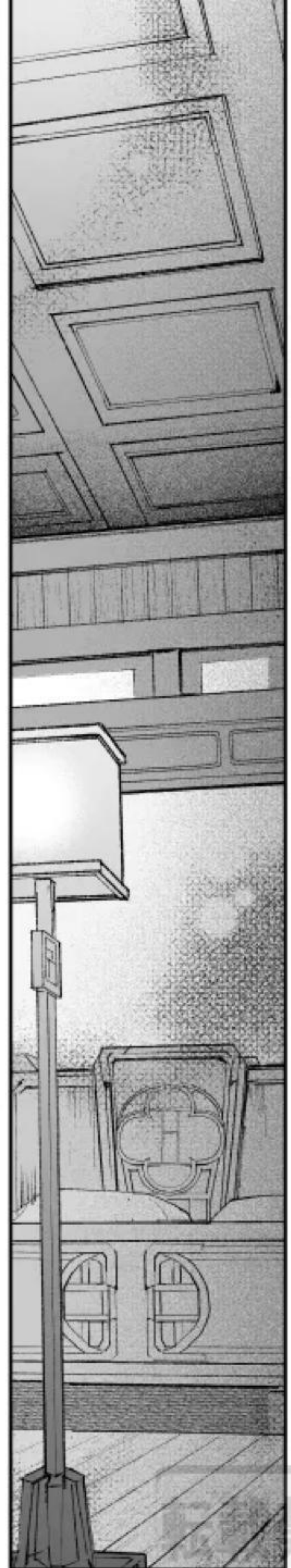


鍾離様の望みは私の望みなのです

これは貴方への恩に報いたいという気持ちだけではありません

私の思慕は千年前より変わらぬまま……

転載禁止
DO NOT REPOST
無断転載・複製・改変
Web上へのアップロードを禁じます



禁止
DO NOT REPOST

無断転載・複製・複写
Web上へのアップロード禁止





転載禁止
DO NOT REPOST
無断転載・複製・複写
Web上へのアップロード禁止





転載禁止
DO NOT REPRINT
無断転載・複製・改作を禁じます
Web上への転載を禁じます



無理せずともいい
お前は不慣れだ

私も鍾離様のお世話をさせてください
どうか...



わ...私も...

とろ...



先の楽しみとして
とっておこう



尤もその小さな口
いっぱい俺のもの
頬張る姿は想像だけでも
そそられるが



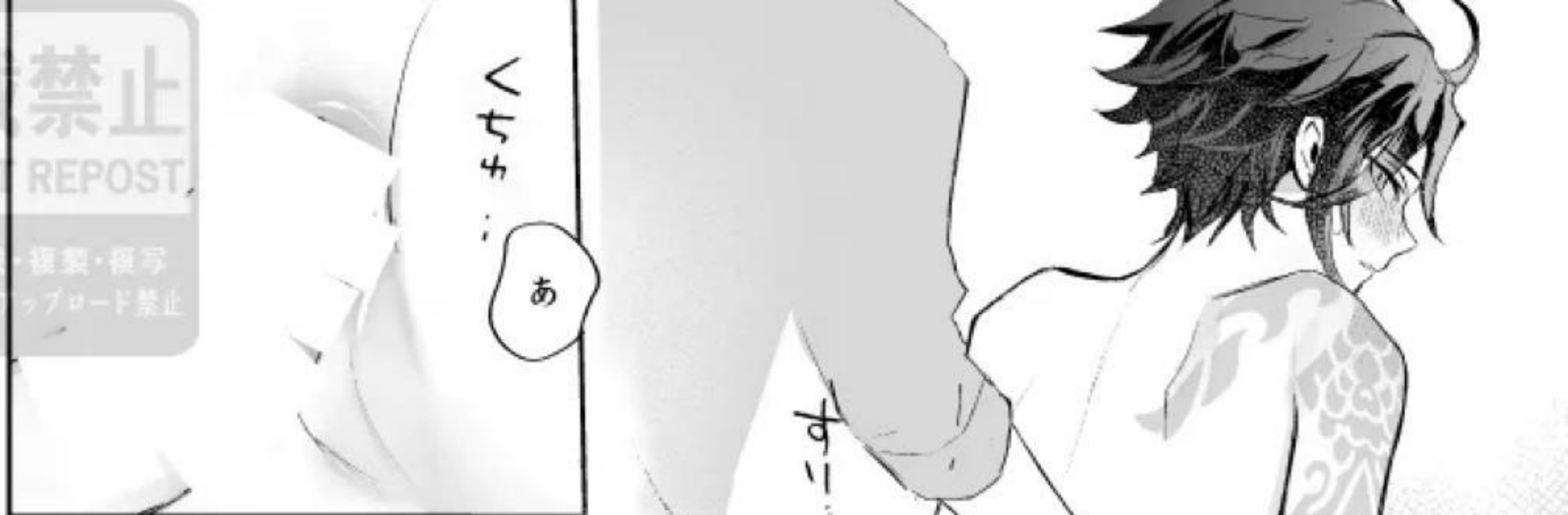
何しろお前の身体では
これを受け入れることも
辛いだろうから...

今は俺に身を
委ねろ



次がある...









これは願いだ

お前の声を聞かせてくれ

先ほどより質量が増して…

ん…



お前の、

俺の名を呼ぶ声を、

好ましく思っている

鐘離ちまっ

あっ

しっ
しっ
しっ
しっ
しっ
しっ
しっ
しっ
しっ
しっ
しっ
しっ
しっ
しっ
しっ



ぶっ…



転載禁止
DO NOT REPOST

無断転載・複製・複写
Web上へのアップロード禁止



いや…
気にするな



…っ申し訳
ありません…

あまりに
はしたない…



自ら腰を揺らすか



良い、
だがお前があまりに
煽情的だと俺とて
加減が利かなくなる

それだけは
覚えておけ



おへんきですらさすすす...

あ、
わ、われも



お前の中は
これ以上ないぐらい
心地がいい

とちやう
とちやう

溶けて
しまいそうだ



おへんきですらさすす...

♡♡

♡♡



...ほしいです



しよじりね...♡

♡♡

どうか...
私のなかに鍾離様の
子種をください

禁止
DO NOT REPOST
無断転載・複製・複写
Web上のアップロード禁止



転載禁止
DO NOT REPOST
無断転載・複製・複写
Web上へのアップロード禁止





転載禁止
DO NOT REPOST

無断転載・複製・複写
Web上へのアップロード禁止





転載禁止
DO NOT REPOS
無断転載・複製・模写
Web上へのアップロード





これには
どのような意味が？

ふむ
ただのまじないだ

凡人の
真似事だがな



いついかなるときも
お前の心が
俺の傍にあるようにと

願いを
かけた



転載禁止
DO NOT REPOST

複製・複写
アップロード禁止

まじないなど
かけずとも
我の心はいつでも
お傍にいます

…かすかに
岩元素を感じる

伝えることが
出来たなら
よかつたのだが

…ままだらない
ものだ

お慕いしております

鍾離様

